

## 地元の宿を支える高齢従業員

# 沖ノ島を望める宿 国民宿舎ひびき

■所 在 地	宗像市鐘崎79-6
■業 種	宿泊・飲食サービス業
■事 業 内 容	国民宿舎
■設 立 年	昭和52年
■従 業 員 数	45人(うち65歳以上9人)
■高齢者雇用制度	定年60歳(希望者全員65歳まで再雇用。 以降、働ける限り再雇用)



## 高齢者雇用の背景

### ■地元の人の雇用の場として

国民宿舎ひびきは、玄界灘を一望する地に建ち、地元の人にも親しまれている宿です。天気の良い日には、遙か水平線に世界遺産の「沖ノ島」を見ることができます。

当宿には20年、30年と勤めている従業員が多く、長年この宿を支え続けてくれていることをしみじみありがたいと感じています。

宿の仕事は、料理の下ごしらえや盛り付け、館内の清掃など、資格や経験がなくてもできるものがたくさんあります。年齢に関わらず働く場として地元にも貢献できればと思います。

※「沖ノ島」は2017年「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の一つとして世界遺産に登録されました。

## 高齢者雇用に係る取組み

### ■自分のペースで無理なく働く

とにかく無理は禁物。高齢従業員には、健康に留意してマイペースで頑張ってもらっています。

当宿の和室の宴会場では、座敷用のテーブルと椅子を使用し、お客様はもちろん従業員の体への負担も少なくしています。また、お客様のことを考えて新調した寝具が軽量だったため、結果的に従業員の持ち運びが楽になり、負担軽減につながったという嬉しい効果もありました。

従業員の仕事内容や家庭の事情は様々です。例えば、バスの運転手については送迎時間に合わせた出勤を可能にするなど、勤務時間については、従業員の希望を聞きながら柔軟に対応しています。

### ■従業員同士のコミュニケーションを大切に

半年に一度、従業員の研修会を実施しています。その日は臨時休業にして、全従業員が接遇やサービス技能、防災に関する学びます。研修会の後は、懇親会で従業員同士の交流を図っています。皆の顔が見える楽しい職場です。

ひとこと

香下 次夫さん(79歳) 谷口 仁さん(76歳) 篠原 正敏さん(73歳)

前職は異なる3人ですが、ここでは送迎バスの運転手として一緒に働いています。

運転手の仕事で一番大事なのは安全です。安全運転は当たり前。日頃から、時間に余裕を持って行動する、睡眠をしっかりとる、飲酒に気を付けるなど運転に支障が出ないよう心掛けています。

送迎の待機時間中は、館内の清掃や修理などの仕事を手伝っていますが、無理をしないようにと休憩を優先してくれるので職場の皆さん感謝しています。おかげさまで事故ゼロを更新中です。



事故ゼロ運転手の篠原さん、香下さん、谷口さん